

第1学年 学活 略案

1 日時 令和 7年 月 日 ()

2 学年・組 第1学年

3 題材名 「おたすけグッズゲームランドへようこそ！」

4 特別活動（学級活動）

学級活動を通して望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるより良い生活づくりに参画し諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。

5 本時の目標

- ・それぞれの支援グッズに慣れ親しむことができる
- ・支援グッズの正しい使い方をすることができる。
- ・順番や約束を守って支援グッズを使うことができる。

※支援グッズ→1年生の実態から「おたすけグッズ」という名称とする

6 本時の展開

時間	学習活動	○指導上の留意点★評価
5分	<p>あらかじめ前に8席用意しておく</p> <p>1 3つのおたすけグッズの使い方を提示する（5分）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">イヤーマフ 音をちいさく</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">バランスクッション しせい・座り心地</div> </div>	○実物とスライドを見せながら本来の正しい使い方を説明する。
9:35	<p>2 めあての確認</p> <p>この2つのグッズをつかってゲームをします！</p> <p>スライド+実物を見せながら説明する。</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>おたすけぐっずげーむらんどへようこそ！</p> </div>	
展開	<p>3 イヤーマフ「音あてクイズ」（10分）</p> <p>実演説明</p>	

25分	<p>①各班1名ずつ前の席に座り、音やを流していく</p> <p>②イヤーマフをつけた子が「せーの」で答える</p> <p>※子どもの実態に応じて一人一人にインタビュー形式で聞いても良い</p> <p>イヤーマフを使った感想を共有し、板書する</p> <div data-bbox="225 394 979 439">発問：「イヤーマフをつけて聞こえ方はどうでしたか？」</div> <ul style="list-style-type: none"> ・少し小さい ・うるさくない ・変わらなかった <p>※児童に数名に聞いた後、板書してあるものから全体に「〇〇だった人？」等と返すことで、感じ方の違いを共有できる。</p>	<p>○実演説明が終わってから班にする。</p> <p>○それぞれの班で番号を決めて本時では途中で変更しないようにする。</p> <p>★順番や約束を守って支援グッズを使うことができる。</p>
	<p>4 バランスクッション「5秒バランス」(10分)</p> <p>○実演説明</p> <p>① 授業者またはテレビに映された人と同じポーズをとる</p> <p>② 「せーの」の合図でそっと乗り、そのポーズで5秒維持する</p> <p>③ 安全面の確認(スライドでやくそく確認)</p> <p>○ゲームに取り組む</p> <div data-bbox="225 1321 1067 1417">発問：「バランスクッションにのってみた足の感触はどうでしたか？」</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ちくちく ・きもちい ・いたかった <p>※児童に数名に聞いた後、板書してあるものから全体に「〇〇だった人？」等と返すことで、感じ方の違いを共有できる。</p>	<p>○安全面が確保できるように両隣の間隔をあける。安全な乗り方や降り方を示す。</p> <p>※場の設定は教室の広さや子どもの人数等で調整する</p>
まとめ	<p>5 まとめ</p> <p>○5・6年生では「おたすけグッズ」をどのように使っているのかの写真を見せる。</p> <div data-bbox="225 2058 1126 2103">発問：「もしイヤーマフをつけているともだちがいたらあなたはどうか？」</div>	<p>○イヤーマフを確認し</p>

<p>10分</p>	<div data-bbox="225 98 403 143" data-label="Text"> <p>しますか？」</p> </div> <ul data-bbox="225 174 683 358" style="list-style-type: none"> ・しずかにする。 ・ともだちにどうしたの？ときく。 ・おとをださないようにする。 <div data-bbox="225 465 802 510" data-label="Text"> <p>発問：「みんなは苦手な音はありますか？」</p> </div> <p data-bbox="225 542 887 577">数名の児童にそれぞれの苦手な音があるかを聞く。</p> <div data-bbox="268 604 764 781" data-label="Text"> <p>苦手な音はひとそれぞれちがう イヤーマフを使っている人がいたら そっとしてあげてください</p> </div> <p data-bbox="225 833 1136 918">→ぜひ、困っていることがあればおうちの人や先生に相談してください。</p>	<p>ながらまとめの話をする。</p>
------------	---	---------------------

必要物品：各7～8個、イヤーマフ・パーテーション・バランスクッション、滑り止めマット6～8枚